

966M/972M

ホイールローダ



*写真は海外仕様機でオプション品を含みません

	966M	972M
エンジンモデル	Cat® C9.3 ACERT™	Cat C9.3 ACERT
最大出力(グロス) – SAE J1995	232 kW	251 kW
定格出力(ネット) – ISO9249	196 kW	198 kW
バケット容量	2.5~9.2 m ³	2.9~9.9 m ³
運転質量	23,150 kg	24,950 kg



オフロード法2014年
基準適合



国土交通省指定
低騒音型建設機械
(966Mのみ)

高い信頼性、生産性、燃料効率

- ・燃料生産性 10%アップ*(Kシリーズ比)
- ・燃料生産性 最大25%アップ*(Hシリーズ比)
- ・パフォーマンスシリーズバケットは積込が容易で、荷の保持力が向上
- ・Cat Fusion™カブラシステムとワークツールには多彩なラインアップを取り揃え、幅広いサイズのホイールローダにも同じワークツールを使用可能
- ・ACERTテクノロジーを採用したCatエンジンは、オフロード法2014年基準に適合。Cat排出ガス低減モジュールを装備し、高い効率で連続運転を実現
- ・先進のパワーシフトトランスミッションにはロックアップクラッチトルクコンバータとロックツーロックシフトを標準搭載。滑らかなシフトとすばやい加速を実現し、登坂路でも優れた走行能力を維持
- ・次世代アクスルにはフロントにディスク式のマニュアルデフレンシャルロックを標準装備。土場の状況に関わらず最適のトラクションを発揮し、生産性を向上
- ・次世代のロードセンシングハイドロリックシステムが機械の機能を最適にコントロール

容易な運転操作

- ・比類なき快適性と効率的な作業を実現するクラス最高のオペレータ環境
- ・先進のCat Connect (Catコネクト) テクノロジーによる現場のモニタリングと管理によって、作業現場のオペレーションを改善

サービス箇所のアクセシビリティ

- ・フルオープンチルトアップエンジンフード、各サービスセンタ、フロントウインドアクセスステップは従来機からそのまま受け継ぎ、クラス最高のサービス箇所のアクセシビリティを実現

目次

高い信頼性.....	4
高い耐久性.....	5
高い生産性.....	6
低燃費.....	7
イージーオペレーション.....	8
優れた汎用性.....	10
優れた汎用性.....	11
Cat Connect (Catコネクト) テクノロジー.....	12
保有コスト.....	14
オペレーティングコスト.....	15
優れたメンテナンス性.....	16
カスタマーサポート.....	17
サスティナビリティ.....	17
ホイールローダ仕様.....	18
標準装備品.....	30
オプション装備品.....	31



*燃料生産性は消費燃料当たりに運搬できる材料の質量で測定します。本カタログ掲載の数値は社内テスト結果に基づきます。車両の仕様や用途、気候やオペレータ等により数値は異なる場合があります。



*写真は海外仕様機でオプション品を含みます。

新登場のCatホイールローダ966Mおよび972Miにはオフロード法2014年基準に適合するACERTエンジンが搭載されています。このエンジンには定評のある電子制御、燃料噴射、吸気および後処理システムが採用されています。信頼のあるテクノロジーを組み合わせることにより、生産性及び省燃費に対するお客様の期待に応えます。完璧なシステムの統合により、排出ガスの低減、性能および燃費の改善を達成しながらスムーズな作業が可能になりました。

信頼性、耐久性、汎用性を備え、お客様のニーズに的確に応えることができる966M、972Mです。



高い信頼性

実績のあるコンポーネントとテクノロジーが
高い信頼性を達成

オフロード法2014年基準適合のすべてのACERTエンジンに、定評のある電子制御、燃料噴射、吸気、後処理システムが搭載されています。

よりパワフルで信頼性の高い エンジン用電子機器

オフロード法2014年基準適合のCatエンジンには、従来以上に強化された堅牢な電子機器が採用されています。増強された機能や接続部の共通化により品質と信頼性を向上させ、お客様の満足度を高めています。

ハイドロリックシステム

Mシリーズ全モデルには新油圧システムを採用しています。

メイン油圧バルブには従来のセクションタイプに代わりモノブロックデザインを採用。一体型の構造は重量の低減のみならず、油漏れのリスクを低減します。

さらに、リモートバルブの追加のみで3Vや4V機能付の車両に容易にカスタマイズ可能です。

車両管理

Cat Connect (Catコネクト) テクノロジーとディーラサービスによつて的確な車両管理が可能になりました。Product Link (プロダクトリンク) はオンライン VisionLink (ビジョンリンク) を通じてリアルタイムに車両の各種情報を閲覧でき、状態を管理できます。最寄りのディーラが専門的なアドバイスとSOS サービスを提供し、お客様の車両の信頼性と最高のパフォーマンスを維持します。

寒冷時始動パッケージ

寒冷時始動パッケージが新たにオプションに追加され、極端な低温や高地でも高い信頼性で始動できます。



高い耐久性

お客様のニーズに的確に対応

フレーム

ロボット溶接の2ピース構造は、高強度と高剛性を実現し、掘削時の負荷やねじれによる力を吸収します。

フロントフレームとリアフレームをつなぐアーティキュレートヒッチ部は、Mシリーズでその耐久性がさらに向上しています。

アクスル

Mシリーズのアクスルは、過酷な用途に対応できるように設計されており、信頼できる性能と耐久寿命を実現します。リアアクスルは±13°まで揺動できるため、4輪すべてが常に地面に接触し、起伏の激しい地形でも優れた安定性とトラクション性能を発揮します。

高い生産性

高効率で高い生産性を実現



最新のテクノロジーによって卓越した性能を実現しています。

- **燃料消費量の低減** – 燃料消費量 (尿素水消費量を含む) が最大で 5% 低減 (オフロード法 2011 年基準適合車比)
- さまざまな用途で **高性能を発揮**。
- 設計の共通化と簡素化を通じて **信頼性が向上**。
- ディーラネットワークが提供するサポートにより、**休車時間を最小化しランニングコストの低減を実現**
- **排出ガス低減システム** – 全自動の排出ガス低減システムはオペレータの操作が不要。
- **耐久性に優れた設計**により、長いオーバーホール間隔を実現
- 優れた作業性能はそのままに、**燃費の向上**とメンテナンスコストの最小化を両立。

ハイドロリックシステム

新しいライドコントロールシステムには 2 つのアクチュエータが装備されており、従来よりも幅広いペイロード範囲に対応できます。乗り心地が改善し、生産性と作業効率が向上します。

次世代油圧ポンプは、操作に応じて最適な流量を自動制御します。

トランスミッション

ロックアップクラッチトルクコンバータを標準装備。エンジンとハイドロリックシステムとの最適なマッチングで優れた性能と省燃費を実現します。堅牢なプラネタリ式のトランスミッションの新オイルフローシステムが更なる燃費低減に貢献します。

アクスル

ディスク式のデファレンシャルロックを採用。足場が悪く、生産性が低下するような厳しい作業現場においても優れたトラクションを維持します。標準装備のフロントマニュアルデファレンシャルロックはオペレータが容易に操作できるキャブ床に配置されたスイッチでデフをロックできます。また、オプションのフロント/リアオートデファレンシャルロックは左右タイヤの速度差を検知し、自動でデフをロックします。ディスク式デファレンシャルロックは走行中にデフのロックと解除が可能のため、足場の悪い現場においても高い生産性を実現できます。また、タイヤスリップを防止するため、ランニングコストの低減にもつながります。

パーキングブレーキにはキャリパディスク式を採用。フロントアクスルのインプットシャフトに装着されたパーキングブレーキは従来の密閉湿式パーキングブレーキで必要であったオイル交換が不要。さらに、点検整備時にアクセスしやすく、メンテナンスコストの低減に貢献します。

低燃費

オペレーティングコストの低減を目指して

エンジンと排出ガス

Cat C9.3 ACERTエンジンは、高出力と低燃費性能の両立を達成すべく設計されており、オフロード法2014年基準に適合しています。

最先端のCat電子制御システム、燃料噴射システム、吸排気システムおよび尿素SCRシステムが追加された後処理システムが採用されています。

DPFの再生システムは燃料効率に優れ、自動で再生サイクルが行われるため、オペレータの作業を妨げることなく、すすをDPFから除去します。

効率の高いシステムとコンポーネント

稼働中のエンジン回転数を低く最適に制御。エンジンシステム全体の熱負荷を低減し、信頼性が向上するとともに、省燃費にも貢献します。

最先端技術の相乗効果

最新のエンジンシステム、排出ガス処理システム、パワートレイン、ハイドロリックシステム、クーリングシステムの相乗効果により、従来機比で燃料消費量が平均10%低減されました。

エコノミーモード

燃費を低減するエコノミーモードを搭載。車両のパワートレインの負荷に基づいて、最も効率の良いエンジントルクおよびスピードに自動的に制御します。

車両の持つ性能が最大限引き出され、燃料生産性が大きく向上します。



次世代燃料噴射システム

燃料噴射タイミング、噴射量を最適に、正確に制御することにより、クリーンで高効率な燃焼を実現します。高圧コモンレール燃料噴射システムにより、エンジン性能が大幅に向上し、すすも少なくなっています。

Cat NO_xリダクションシステム

エンジンからの排気の一部を温度を低下させて給気側に戻し、燃焼温度を低下させることで、NO_xの発生量を低減するNO_xリダクションシステムを搭載しています。

尿素SCRシステム

オフロード法2014年基準で求められるNO_x排出量80%削減を達成すべく、実績のある従来の後処理システムに尿素SCRシステムを追加しました。

イージーオペレーション

安全に、快適に、効率よく



966M、972Mの設計のコンセプトはオペレータの作業効率の向上です。オペレータの安全の確保はもとより、クリーンかつ快適で静粛なキャブ環境を提供し、最小限の労力で直感的に意のままに車両をコントロールできる各システムの導入により、オペレータの疲労を軽減し、生産性の向上を実現します。

キャブアクセス

グラウンドレベルでキャブドアの開放が可能なキャブドア自動開放スイッチを装備(オプション)。地上からアクセス可能な電気サービスセンタに配置されたスイッチの操作で、ドアは自動でフルオープンするので危険なステップ上でのドア開放の操作が不要になりました。また、キャブアクセスのステップ角度は15°にアップし、階段を上る感覚でキャブにアクセスできます。ハンドレールは常に3点支持できる位置に配置されています。



視界

新しい成型技術、ハイドロフォーミング成形が採用されたROPSポストに密着する新設計のキャブドアは下部ガラス面積が拡大し、従来以上に広い視界を提供します。また、後輪フェンダーがしっかり確認できるスポットミラーが統合された大型リアビューミラーは車両後方側面の視界を確保します。

騒音

オペレータ騒音および外部騒音が従来機比で1dB(A)低減されました。966Mは国土交通省低騒音型機械にも指定。

センターディスプレイ

キャブダッシュには大型液晶画面、アナログゲージ、LED警告インジケータなどを一体化した新型センターディスプレイを装備。大型液晶画面は車両の操作、各種機能の作動状況、システムのトラブルシューティング、キャリブレーションなどの情報が文字で表示されます。車両の主要なメータ類はひと目でわかるアナログゲージで表示しています。



タッチスクリーンディスプレイ

使いやすさと見やすさを追求した多目的カラータッチスクリーンディスプレイを新たに採用。車両の各種情報に加え、リアカメラの画像、オプションのペイロードや生産性分析システムの情報表示機能がこのスクリーンに統合されています。扱いやすいタッチスクリーンディスプレイは指先ひとつで車両の各種設定を可能にしました。

コントロールパネル

LED内蔵で視認性に優れる右フロントポストのコントロールパネルは、ラバーカバーで保護され信頼性や操作性に優れます。また、わかりやすいスイッチイラストはスムーズな操作を可能にするとともに、いつまでも色あせません。さらに、スイッチの機能説明を表示できるヘルプスイッチ(?)も装備しています。

使用頻度の高いスイッチを手の届きやすい位置に配置し、使い勝手が向上しています。また、一部機能をコンソールスイッチやタッチスクリーンディスプレイに統合することで、よりスリムにシンプルになりました。



車速感応型E&Hレバーステアリング

乗った瞬間にわかるその卓越性。今までにないスムーズな操作感覚を実現したE&Hレバーステアリング。レバーの動きと車両の動きが完全にシンクロし、思いのまま車両を操ることができる。E&Hレバーステアリングは、その直感にマッチした操作感覚と大幅な疲労低減効果により、より一層の、生産効率の向上、安全性の向上を実現します。オプションでホイール式ステアリングもご用意しています。

E&H作業機コントロール

シートマウントのコントロールレバーは指先だけの軽い操作力でムダ無く緻密な作業機コントロールができるとともに、シートと連動して動くため、いつでも最適な位置で操作することが可能です。キャブ内からリフト、チルトキックアウトの設定やソフトストップ機能の設定ができ、作業効率と操作性を一層高めています。



ライドコントロール

次世代型ライドコントロールは荒れた走路においても優れた振動吸収性能を発揮します。快適な乗り心地を提供するとともに、横持ち作業時等の荷こぼれを低減し、作業効率を高めます。

優れた汎用性

様々な用途にお応えする
各種フロントリンケージとガード



標準リフトアーム

定評のあるZバーリンケージはバケットのみならず各種フロントアタッチメントに対応します。

バケット作業における高い掘削力や貫入力、アタッチメント作業における優れた視界は、生産効率を高めます。

ハイリフトアーム

余裕のダンピングクリアランスのハイリフトアームは、深あおりダンプへの積込や高所へのフォーク作業に対応。作業の幅が広がります。

トンネル仕様(966M)

トンネル工事のズリ出し作業に最適な966Mトンネル仕様車。両サイドダンプバケットを装着し、狭隘地での積込作業に対応しています。その他、堅牢なリアガードやトンネル専用ライトなどを標準装備し、過酷な坑内作業専用の設計になっています。

966Mトンネル仕様の主な装備品

- 開閉式リアガード
堅牢なリアガードが万一の接触からラジエータ周りを保護します。
- ショートブラケットガード付前照灯 & ガード付リアライト
ショートブラケットによりトンネル壁面等との接触の危険を低減。ライトガードは飛来物からライトを保護します。
- トンネル仕様用ハンドレール
トンネル形状に合わせたハンドレール形状はトンネル壁面との接触を低減します。
- 強化型チルトシリンダ
過酷なトンネルアプリケーションに対応した強化型チルトシリンダを装備。
- サイドダンプバケット
Cat純正両サイドダンプバケットをご用意しています。

車検対応仕様

966M、972Mは国内車検に対応できます。(仕様によっては車検取得ができない場合がありますのでご注意ください。)



優れた汎用性 一台で多くの作業を可能にする Fusionクイックカプラ&ワークツール

多彩なバケットとワークツールのラインナップにより、用途に合わせて車両をカスタマイズできます。ワークツールはピンオン式とクイックカプラ式からお選びいただけます。

パフォーマンスシリーズバケット

• 容易な積込、優れた生産性・省燃費効果

リンケージ、車両質量、リフト及びチルト力等とのバランスを考慮して最適に設計されたパフォーマンスシリーズバケットは掘削時間の短縮、荷の保持能力の向上等により、大幅な生産性及び燃料生産性の改善を実現します。

• オペレーティングコストの低減

パフォーマンスシリーズバケットはその長いフロアにより優れた貫入性を発揮するとともに、満杯時にはオペレータからの積荷具合の確認を容易にしました。スムーズな掘削は掘削時間を短縮し、燃料消費を抑えるとともに、タイヤ寿命の延長にも貢献します。また、大型のスピルガードはバケット手前への荷こぼれからキャブやフロントリンケージを保護します。

• 優れた生産性

パフォーマンスシリーズバケットは優れたバケット荷入り性能を発揮します。バケット満杯率は100%~115%*を実現。さらに、特徴的な弓型サイドバーにより荷の保持性が向上。これら最適化されたバケットのデザインが卓越した生産能力をもたらします。

*バケット満杯率は作業条件、取扱い材料により異なります。



Fusionクイックカプラ

車両性能の向上

Fusionクイックカプラはピンオン式の性能と従来のクイックカプラの汎用性を両立した新しいクイックカプラシステムです。

Fusionクイックカプラはオフセット量を最小限に抑えたデザインで車両の性能を損ないません。

ピンオン式並みの性能を維持

Fusionクイックカプラはカプラピンと車両側のピン(リフトアーム先端ピン)がほぼ同じ軸上に位置するオフセットレスデザインになっています。その結果、重心がより車両側になり、リフト能力が従来のカプラを装着した場合に比べて向上します。

卓越した耐久性

独自のくさび機構により、ガタつきのない結合を実現しています。

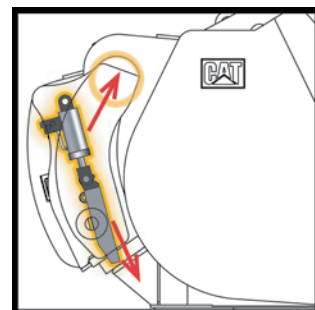
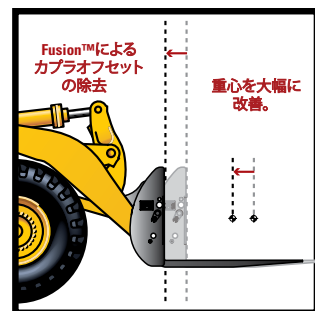
特許取得済みのこの結合機構によってあそびや摩耗を低減し、優れた耐久性を発揮します。

優れた視界

新設計のカブラーフレームデザインによりオペレータからの視認性が向上し、フロントアタッチメントの脱着が容易に行えます。

共通デザインにより広がる互換性

Fusionカプラシステムは一台の車両による複数のワークツールの利用を可能にただけではなく、1つのワークツールを様々なサイズの車両で使うことを可能にしました。





Cat Connect (Catコネクト) テクノロジー 作業現場のモニタリング、管理

Cat Connect (Catコネクト) は、テクノロジーとアフターサービスの活用により、現場の効率を向上することができます。

テクノロジー機能を装備した車両からのデータを活用することで、これまで以上に車両や作業に関する情報や見通しを得ることができます。

Cat Connect (Catコネクト) テクノロジーは、以下の3つの領域での改善を実現します。



Equipment Management (エクイップメントマネージメント): 車両が稼働可能な時間を増やすことで、稼働コストを削減します



Productivity (生産性): 出来高を定量化することで、現場の効率を管理します。



Safety (安全性): 現場での視認性を高めることで、作業員と車両の安全を確保します。

Cat Connect (Catコネクト) は、以下のような最先端のテクノロジーで構成されています。

Cat Connect (Catコネクト) リンクテクノロジー

リンクテクノロジーにより、事務所と車両がワイヤレスで接続され、経営に不可欠な情報に容易にアクセスできます。お使いの車両の稼働に関する重要な情報を入手できるため、事実に基づいた判断を適時に下し、現場の効率や生産性の向上を図れます。

Product Link (プロダクトリンク) / VisionLink (ビジョンリンク)

お使いの車両にProduct Link (プロダクトリンク) を装着することで、憶測に頼らずに稼働管理を行えます。

オンラインのVisionLink (ビジョンリンク) 端末から、車両の位置、稼働時間、燃料消費量、アイドル時間、警告などの情報にタイムリーかつ簡単にアクセスできるため、効率的な車両管理や稼働コスト削減が行えます。



ペイロードコントロールシステム(オプション)

ペイロードコントロールシステムによりバケット積載質量を正確に測ることができます。計測された重量はリアルタイムでモニタに表示され、ムダの無い効率の良い積込作業ができ、さらに過積載防止にも役立ちます。積込量や積込杯数はシステムに記録でき、生産量の把握にも利用できます。



Catプロダクションメジャメントアプリ (生産性分析アプリ)(オプション)

ペイロードコントロールシステムと統合されたCatプロダクションメジャメントアプリはタッチスクリーンディスプレイを介して生産性に関する様々な情報を提供します。自社開発のこのシステムは高い精度と信頼性、利便性を兼ね揃え多くの情報を表示、保存することができます。

最大20種類の積込材料と最大50台分のトラックIDを保存できる他、各トラック毎の作業日時、積載量、サイクルタイムなどの情報を記録できます。オプションのプリンターにてトラック毎の記録伝票をプリントすることも可能です。

予め設定した目標積載量までの残りの積載量の表示や累計積載量がタッチスクリーンに表示され、過不足のないムダのない積込作業が可能になります。また、現場管理者は、VisionLink(ビジョンリンク)のウェブ画面からワイヤレスでデータにアクセスすることで、生産性や効率の確認ができます。



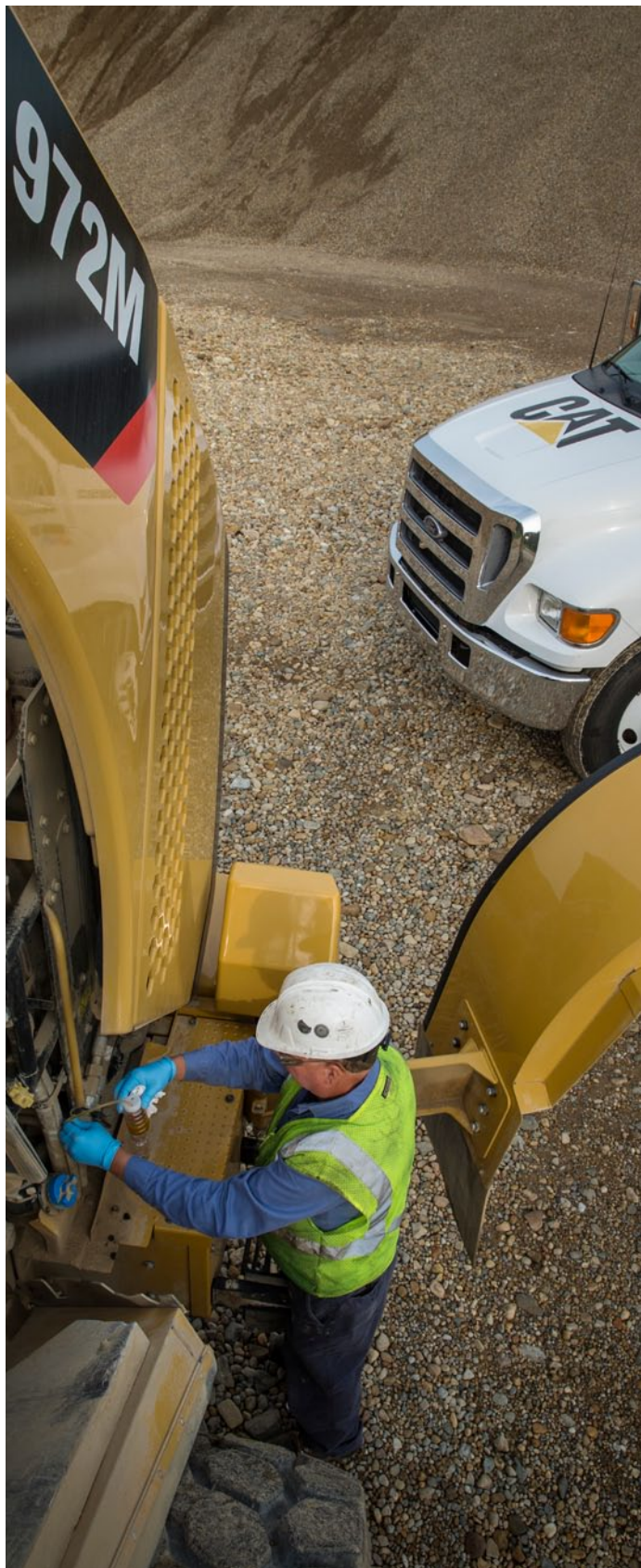
リアビューカメラ&モニタ

標準装備のリアビューカメラは車両後方の死角をカバーします。カメラ画像は後進時に自動でタッチスクリーンディスプレイに映し出されます。また、オプションの追加ディスプレイを装着すれば常時、後方の画像を映し出すことも可能です。



保有コスト

車両維持管理から再販まで



カスタマーサポート契約

お客様に代わり、プロのメカニックが各種点検整備など適切な維持管理をお手伝いします。ニーズに応じて最適な機械管理をご提供します。

モニタリングシステム

新車時の性能をいつまでも維持するためには車両の状態を常にモニタリングすることが重要です。

- **Product Link (プロダクトリンク)** – プロダクトリンクにより車両のリモートモニタリングが可能になり、車両管理の効率化が図られます。プロダクトリンクは車両のシステムに統合されており、各種不具合情報、診断情報、稼働時間、燃料消費量、アイドル時間やその他、詳細な情報をウェブの画面にて確認することができます。
- **オイル分析 (SOS)** – 車両のオイルを定期的にサンプリングし、分析することで各コンポーネントの状態を把握します。定期的なモニタリングにより、重大な故障が発生する前に異常を検知することができ、適切な処置を施すことにより、不測の休車を防ぐことができます。車両のダウンタイムを低減し、常に最高の車両パフォーマンスを維持することで生産効率を高めます。

再販価値

保有車両の品質は再販価格の面でも重要です。Caterpillarは新車のみならず、お客様の車両を、高い信頼性と耐久性、充実のアフターサービスで高品質に維持できるように、製品とディーラサポートを提供します。



オペレーティングコスト 効率を追求しムダを削減

車両の仕様、オペレータの操作技術、作業現場の機械配置などにより、燃料消費量は最大30%も変わります。世界各国で稼働している車両データの分析結果から、Catホイールローダの優れた燃料効率が明らかになっています。この優れた燃料効率は以下の機能が貢献しています。

- オフロード法2014年基準適合エンジン、新ハイドロリックシステム、トランスミッション、ライドコントロールシステム—各システムの調和により車両の優れたパフォーマンスはそのままに、排出ガスの低減、生産性の向上、燃料消費量の削減を実現することができました。
- ディファレンシャルロック(マニュアル/オート)—足場の悪い現場においてもタイヤスリップを抑え、トラクションが向上します。タイヤの摩耗が軽減されるので、オペレーティングコストの削減に寄与します。
- キャリパディスクパーキングブレーキ—イージーメンテナンスのキャリパディスクパーキングブレーキを採用。
- ロックアップクラッチトルクコンバーター—ロックアップすることで効率が向上。燃料の節約に貢献します。1~4速のオートシフトモードでは、エンジン回転を低めに維持し、燃料消費量を抑えながら、車両の性能を最大限発揮します。
- 最適な仕様—用途に応じて最適なフロントリンケージやワークツール、タイヤなどをお選びいただけます。タイヤは空気圧を適正に維持することで燃費の低減に効果があります。また、重量のあるタイヤは燃費の悪化を招きます。
- パフォーマンスシリーズバケット—サイクルタイムの短縮とすぐれた荷の保持能力を実現し、生産性と燃料効率を向上させます。

高効率作業のためのポイント

- 掘削—1速でバケットに荷を積込み、エンジン回転を低回転に維持します。滑らかにバケットを持ち上げチルトさせます。リフトレバーはディテント位置に入れず、トランスミッションニュートラライザを使用します。同じ作業が繰り返される作業ではプログラム可能なキックアウトとソフトストップ機能が有効です。
- トラック積込またはホッパーへの投入—必要以上にバケットを高く上げないでください。エンジン回転を低回転数に保ち、安定した状態で材料を積込、投入します。
- アイドリング—パーキングブレーキをかけて、オートアイドルストップ機能またはエコアイドルモードを作動させて燃料を節約します。
- 作業現場の配置—積込対象を正しい位置に配置します。短いサイクルでのトラック積込時には、タイヤが2回転以内になるように操作します。作業現場の車両配置を最適化して積込と運搬作業の移動距離を短縮します。

優れたメンテナンス性

イージーアクセス&イージーメンテナンス

エンジンへのアクセス

電動チルトアップエンジンフードはエンジンルームにフルアクセスが可能です。クラス最高レベルのアクセス性でエンジン回りの各種メンテナンス箇所にアクセスできます。

クーリングシステム

クーリングシステムは地上からアクセス可能で、目詰まりのしにくい広いフィンピッチを採用。スイング開閉式のオイルクーラとエアコンコンデンサを開くことで、ラジエータコアに直接アクセス可能です。オプションのオートリバーシングファンは、必要に応じて定期的にエアフローを反転させ、各クーリングコアに付着したゴミを吹き飛ばします。

サービスセンタ

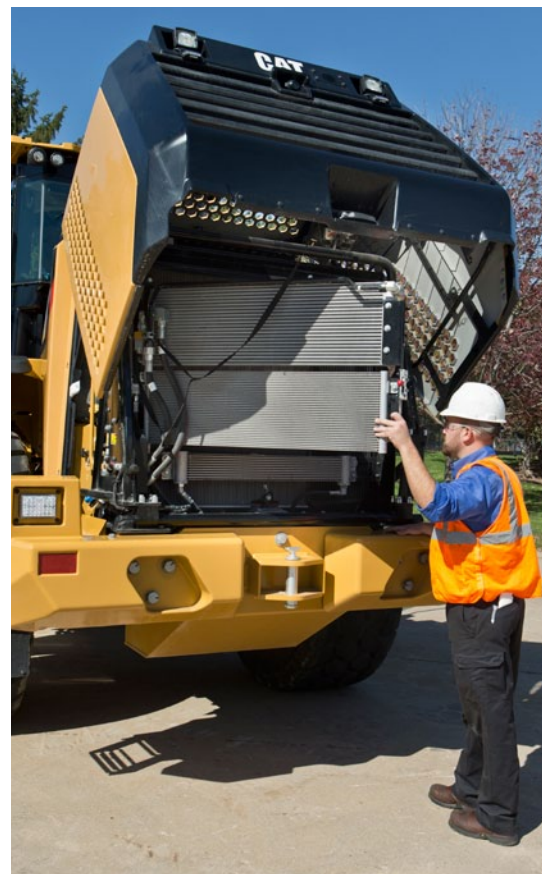
電気系統/油圧系統サービスセンタによって、一度に多くのサービスポイントに地上からアクセスできるので、整備作業時の安全性が向上し、効率よく作業できます。

左プラットフォーム下にある電気系統サービスセンタには、ディスコネクトスイッチ、エンジン非常停止スイッチ、電動チルトアップエンジンフードスイッチ、ジャンプスタート用ソケットやサーキットブレーカなどが集約されています。

ハイドロリックシステムコンポーネントは複数のフィルタにより保護されています。高性能のフィルタがミクロンレベルの微粒子を補足し、作動油を常にクリーンな状態に保ちます。

ハイドロリックシステムには新たにサーマルバイパスバルブが追加され、寒冷時においてもすばやく作動油温度が上昇し、フルパフォーマンスを発揮できます。

Mシリーズの油圧系統サービスセンタは、ほぼ同じデザインが採用されています。この統一されたデザインにより、複数モデルを整備するときでも、スムーズに作業ができます。



サステナビリティ

持続可能な社会のために

966Mおよび972Mは、お客様の事業計画に貢献し、排出ガスを削減するとともに、天然資源の消費量を最小化することを目指しています。

- 燃料効率の向上 – 燃料消費の低減は、排出ガスの削減につながります。
- 車両は97%のリサイクル可能率 (ISO 16714) で製造されており、貴重な天然資源を保護して耐用年数経過時の車両のバリューをさらに高めています。
- 視界の向上と騒音レベルの低減により、オペレータの効率が向上します。
- Product Link (プロダクトリンク) により車両と作業現場のデータを収集、分析できるので、生産性を最大限に高め、コストを削減できます。
- 主要コンポーネントは再生可能で、車両や主要コンポーネントを2回または3回まで使用できるようにします。再生利用により廃棄物を削減し、お客様のコストも低減します。



カスタマーサポート

Caterpillarの徹底したカスタマーサポートがもたらす「違い」を実感してください。



高い評価を受けているCatディーラーサポート

- Catディーラーがあらゆる場面でお手伝いいたします。新品または中古の機械の販売からレンタルやリビルドまで、Catディーラーがお客様のビジネスニーズに最適のソリューションを提案いたします。
- 世界規模の部品調達、熟練したサービステクニシャン、カスタマーサポート契約により、車両の稼働効率を最大限向上させます。
- お客様のニーズに合った融資オプションも多数ご用意しています。

966M/972Mホイールローダ仕様

エンジン - 966M

エンジンモデル	Cat C9.3 ACERT
定格出力 ネット(2,100rpm時)	196kW
ISO 9249	
最大出力 グロス(1,800 rpm時)	
SAE J1995	232 kW
最大出力 ネット(1,700 rpm時)	
SAE J1349	206 kW
最大トルク グロス(1,200 rpm時)	
SAE J1995	1,599 N·m
最大トルク ネット(1,000 rpm時)	
SAE J1349	1,527 N·m
内径	115 mm
ストローク	149 mm
総行程容積	9.3 L

- ACERTCテクノロジーを採用したCatエンジン - オフロード法2014年排出ガス基準に適合。
- エンジン出力は、指定されている規格の基準条件で試験した場合の回転数における値です。
- 表示されているネット出力は、エンジンにファン、オルタネータ、エアクリーナ、マフラが装備された状態で、フライホイール部で得られる出力です。
- 表示されているグロス出力は、最大回転数時のファンで得られる出力です。

バケット - 966M

バケット容量	2.5~9.2 m ³
--------	------------------------

質量 - 966M

運転質量	23,150 kg
------	-----------

- 質量は、26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ重量、標準カウンタウエイト、Product Link、マニュアルフロントデフロック、セコンダリスティアリング、騒音低減パッケージ、およびボルトオンカッティングエッジ(BOCE)を装備した4.2 m³マテリアルハンドリングバケットを装備した仕様構成の場合のものです。

転倒荷重・掘削力 - 966M

静止転倒荷重 - フルターン37°時	
タイヤたわみあり	14,700 kg
タイヤたわみなし	15,800 kg
最大掘起力	177 kN

- "質量"の項で定義した仕様構成の場合。
- ISO 143971:2007第1~6項に完全適合(計算と試験間に2%検証を義務付け)。

エンジン - 972M

エンジンモデル	Cat C9.3 ACERT
定格出力 ネット(2,100rpm時)	198kW
ISO 9249	
最大出力 グロス(1,800 rpm時)	
SAE J1995	251 kW
最大出力 ネット(1,700 rpm時)	
SAE J1349	223 kW
最大トルク グロス(1,200 rpm時)	
SAE J1995	1,728 N·m
最大トルク ネット(1,100 rpm時)	
SAE J1349	1,654 N·m
内径	115 mm
ストローク	149 mm
総行程容積	9.3 L

- ACERTCテクノロジーを採用したCatエンジン - オフロード法2014年排出ガス基準に適合。
- エンジン出力は、指定されている規格の基準条件で試験した場合の回転数における値です。
- 表示されているネット出力は、エンジンにファン、オルタネータ、エアクリーナ、マフラが装備された状態で、フライホイール部で得られる出力です。
- 表示されているグロス出力は、最大回転数時のファンで得られる出力です。

バケット - 972M

バケット容量	2.9~9.9 m ³
--------	------------------------

質量 - 972M

運転質量	24,950 kg
------	-----------

- 質量は、26.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ重量、標準カウンタウエイト、Product Link、マニュアルフロントデフロック、セコンダリスティアリング、騒音低減パッケージ、およびボルトオンカッティングエッジ(BOCE)を装備した4.8 m³マテリアルハンドリングバケットを装備した仕様構成の場合のものです。

転倒荷重・掘削力 - 972M

静止転倒荷重 - フルターン37°時	
タイヤたわみあり	16,100 kg
タイヤたわみなし	17,350 kg
最大掘起力	196 kN

- "質量"の項で定義した仕様構成の場合。
- ISO 143971:2007第1~6項に完全適合(計算と試験間に2%検証を義務付け)。

ブレーキ

ブレーキ	ブレーキはISO 3450規格に適合
------	--------------------

トランスミッション-966M

前進1速	6.5 km/h
前進2速	13.0 km/h
前進3速	23.5 km/h
前進4速	39.0 km/h
後進1速	7.1 km/h
後進2速	14.4 km/h
後進3速	25.9 km/h
後進4速	39.0 km/h

- バケットが空荷状態で標準L3タイヤ装着時の標準車両の最大走行速度。

トランスミッション-972M

前進1速	6.7 km/h
前進2速	13.1 km/h
前進3速	23.2 km/h
前進4速	39.0 km/h
後進1速	7.6 km/h
後進2速	15.0 km/h
後進3速	26.5 km/h
後進4速	39.0 km/h

ハイドロリックシステム

作業装置ポンプ形式	可変容量ピストン
作業装置システム	
最大ポンプ吐出量 (2,200 rpm)	360 L/min
最大システム圧力	31,000 kPa
3バルブ/4バルブ(オプション) 最大流量	260 L/min
3バルブ/4バルブ(オプション) 最大圧力	20,680 kPa
定格積載時での作業機サイクルタイム	
上昇時間(運搬位置から)	6.1秒
ダンブ時間\ (リフトアーム最大上げ時)	1.4秒
下降時間(空荷、浮下げ時)	2.8秒
合計	10.3秒

アクスル

フロント	固定
リア	オシレーション角度±13°
リアアクスル最大揺動量	502 mm

キャブ

ROPS/FOPS	ROPS/FOPSはISO 3471 およびISO 3449 Level II 規格に適合
-----------	---

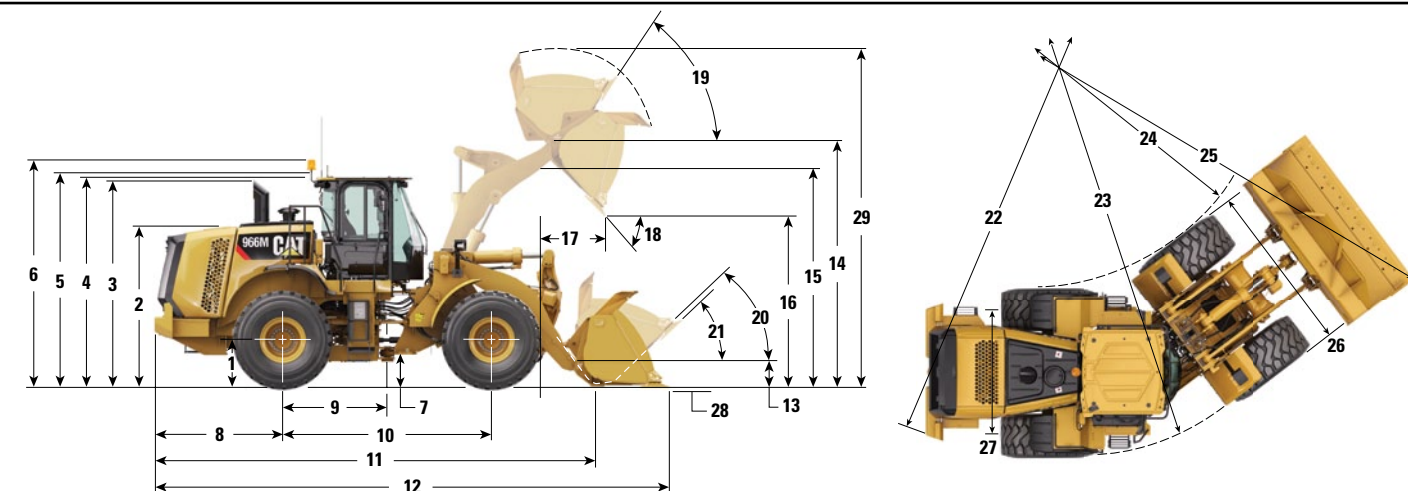
容量(交換時)

燃料タンク(軽油)	313 L
尿素水タンク	16.8 L
冷却水	71.6 L
エンジンオイルパン	24.5 L
トランスミッション	58.5 L
デファレンシャルおよびファイナル ドライブオイル-フロント	57 L
デファレンシャルおよびファイナル ドライブオイル-リア	57 L
作動油タンク	125 L

966M/972Mホイールローダ仕様

966Mの寸法

寸法はすべて概算値です。

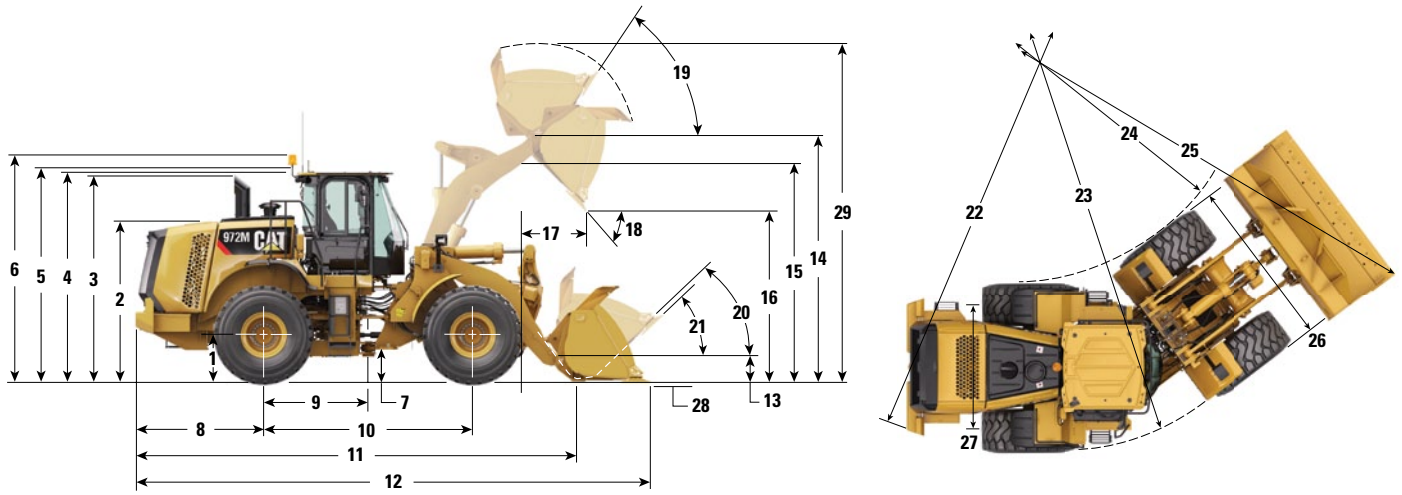


	標準リフトアーム	ハイリフトアーム
1 アクスル中心線までの高さ	815 mm	815 mm
2 フード最上部までの高さ	2,835 mm	2,835 mm
3 マフラー最上部までの高さ	3,540 mm	3,540 mm
4 ROPS頂部までの高さ	3,575 mm	3,575 mm
5 Product Linkアンテナ最上部までの高さ	3,600 mm	3,600 mm
6 回転灯最上部までの高さ(装着されている場合)	3,825 mm	3,825 mm
7 最低地上高	490 mm	490 mm
8 リアオーバーハング	2,180 mm	2,500 mm
9 リアアクスルの中心線からヒッチまで	1,775 mm	1,775 mm
10 ホイールベース	3,550 mm	3,550 mm
11 全長(バケットなし)	7,290 mm	8,110 mm
12 全長(バケット地上時)*	8,725 mm	9,545 mm
13 ヒンジピン高さ(運搬姿勢時)	645 mm	790 mm
14 ヒンジピン高さ(最大リフト時)	4,250 mm	4,805 mm
15 リフトアームクリアランス(最大リフト時)	3,655 mm	4,155 mm
16 ダンプングクリアランス(最大リフトおよび45°ダンプ時)*	2,960 mm	3,520 mm
17 ダンプングリーチ(最大リフトおよび45°ダンプ時)*	1,240 mm	1,215 mm
18 ダンプ角度(最大リフトおよびダンプ時(停止時))*	49°	48°
19 ラックバック角度(最大リフト時)*	62°	71°
20 ラックバック角度(運搬姿勢時)*	50°	49°
21 ラックバック角度(地上時)*	42°	39°
22 最小旋回半径(カウンタウエイト端)	6,805 mm	6,805 mm
23 最小旋回半径(最外輪外側)	6,765 mm	6,765 mm
24 最小旋回半径(内輪内側)	3,850 mm	3,850 mm
25 最小旋回半径(バケット外側、運搬姿勢)	7,505 mm	7,750 mm
26 全幅(車両/バケット)	2,980 mm/3,220 mm	2,980 mm/3,220 mm
27 トレッド	2,230 mm	2,230 mm
28 掘削深さ	105 mm	80 mm
29 全高(バケット上げ時)	5,920 mm	6,475 mm

*ボルトオンカッティングエッジ(BOCE)を装備した4.2 m³ ピンオンバケットの場合。
高さおよびタイヤの寸法は、26.5R25 L3タイヤを装備した場合のものです。

972Mの寸法

寸法はすべて概算値です。



	標準リフトアーム	ハイリフトアーム
1 アクスル中心線までの高さ	815 mm	815 mm
2 フード最上部までの高さ	2,835 mm	2,835 mm
3 マフラー最上部までの高さ	3,540 mm	3,540 mm
4 ROPS頂部までの高さ	3,575 mm	3,575 mm
5 Product Linkアンテナ最上部までの高さ	3,600 mm	3,600 mm
6 回転灯最上部までの高さ(装着されている場合)	3,825 mm	3,825 mm
7 最低地上高	490 mm	490 mm
8 リアオーバーハング	2,500 mm	2,500 mm
9 リアアクスルの中心線からヒッチまで	1,775 mm	1,775 mm
10 ホイールベース	3,550 mm	3,550 mm
11 全長(バケットなし)	7,775 mm	8,110 mm
12 全長(バケット地上時)*	9,310 mm	9,650 mm
13 ヒンジピン高さ(運搬姿勢時)	695 mm	790 mm
14 ヒンジピン高さ(最大リフト時)	4,470 mm	4,805 mm
15 リフトアームクリアランス(最大リフト時)	3,855 mm	4,155 mm
16 ダンピングクリアランス(最大リフトおよび45°ダンプ時)*	3,110 mm	3,450 mm
17 ダンピンググリーチ(最大リフトおよび45°ダンプ時)*	1,265 mm	1,290 mm
18 ダンプ角度(最大リフトおよびダンプ時(停止時))*	48°	48°
19 ラックバック角度(最大リフト時)*	56°	71°
20 ラックバック角度(運搬姿勢時)*	50°	49°
21 ラックバック角度(地上時)*	41°	39°
22 最小旋回半径(カウンタウエイト端)	6,805 mm	6,805 mm
23 最小旋回半径(最外輪外側)	6,765 mm	6,765 mm
24 最小旋回半径(内輪内側)	3,850 mm	3,850 mm
25 最小旋回半径(バケット外側、運搬姿勢)	7,610 mm	7,775 mm
26 全幅(車両/バケット)	2,980 mm/3,220 mm	2,980 mm/3,220 mm
27 トレッド	2,230 mm	2,230 mm
28 掘削深さ	85 mm	80 mm
29 全高(バケット上げ時)	6,210 mm	6,545 mm

*ボルトオンカッティングエッジ(BOCE)を装備した4.8 m³ ピンオンバケットを装備しています。

高さおよびタイヤの寸法は、26.5R25 L3タイヤを装備した場合のものです。

966M/972Mホイールローダ仕様

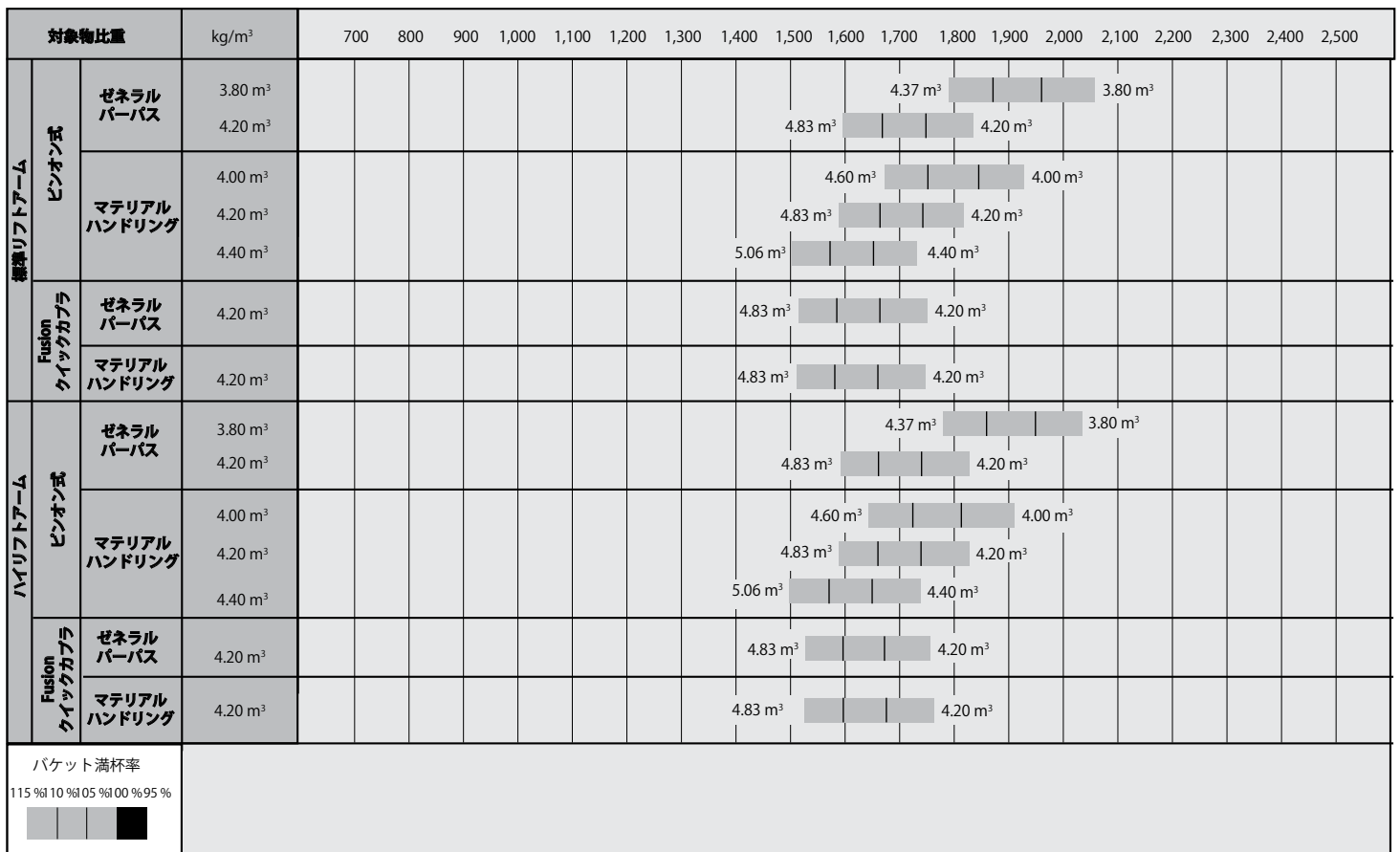
966Mバケット満杯率とセレクションチャート

バケットサイズは、対象物比率と想定される満杯率に基づいて選択する必要があります。新しいCatパフォーマンスシリーズバケットでは、長いフロア、広いバケット開口部、シャープなストライクアングル、弓型サイドバー、大型スピルガードが特長で、従来機比または他メーカのバケット比で満杯率が大幅に改善されています。そのため、この製品が実際に処理できる容量は、定格容量を上回ることがあります。

ルーズマテリアル		満杯率 (%) *	対象物比重
土/粘度		115	1.5~1.7
砂および砂利		115	1.5~1.7
骨材:	25~76 mm(1~3 in)	110	1.6~1.7
	19 mm(0.75 in)以下	105	1.8
岩石:	76 mm(3 in)以上	100	1.6

*ISO定格容量の%。

注記: 達成できる満杯率は、対象物が洗浄されているかどうかによっても異なります。



注記: 図のバケットはすべてボルトオンカッティングエッジ (BOCE) 装備のものです。

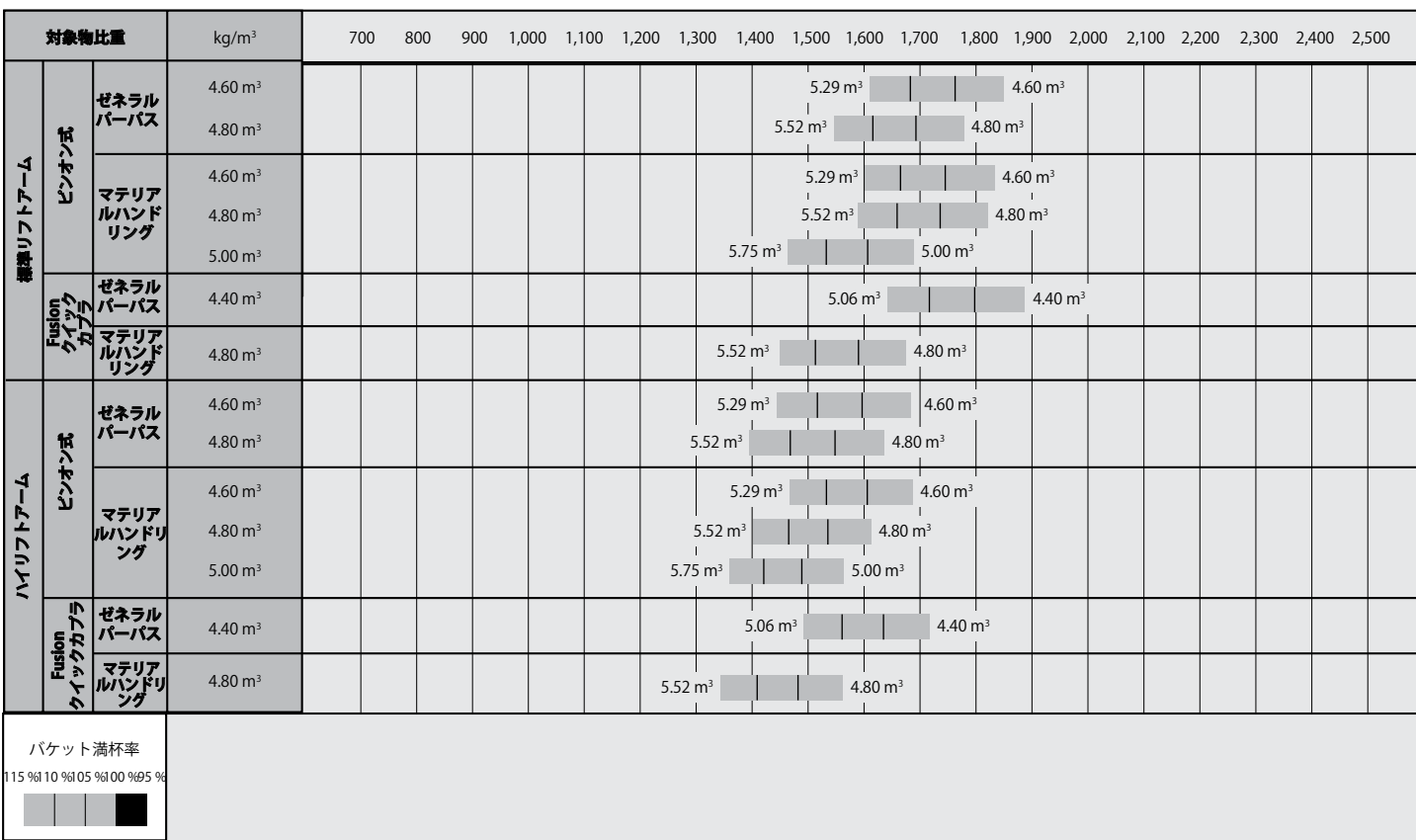
972Mバケット満杯率とセレクションチャート

バケットサイズは、対象物比率と想定される満杯率に基づいて選択する必要があります。新しいCatパフォーマンスシリーズバケットでは、長いフロア、広いバケット開口部、シャープなストライクアングル、弓型サイドバー、大型スピルガードが特長で、従来機比または他メーカのバケット比で満杯率が大幅に改善されています。そのため、この製品が実際に処理できる容量は、定格容量を上回ることがあります。

ルーズマテリアル		満杯率 (%)*	対象物比重
土/粘度		115	1.5~1.7
砂および砂利		115	1.5~1.7
骨材:	25~76 mm(1~3 in)	110	1.6~1.7
	19 mm(0.75 in)以下	105	1.8
岩石用:	76 mm(3 in)以上	100	1.6

*ISO定格容量の%。

注記: 達成できる満杯率は、対象物が洗浄されているかどうかによっても異なります。



注記: 図のバケットはすべてボルトオンカッティングエッジ (BOCE) 装備のものです。

標準装備品

標準装備品はこれと異なる場合があります。詳細については、Catディーラーにお問い合わせください。

オペレータ環境

- ROPS/FOPSキャブ(加圧式、騒音抑制)
- ビスカスマウント
- 多機能7インチカラーLCDタッチスクリーンディスプレイ(リアビューカメラ画像、車両ステータス、設定、車両パラメータの表示)
- E&H作業機コントロールシステム、2本レバー(リフト/チルト操作)
- E&Hレバーステアリングシステム(車速感応式)
- ラジオ準備仕様(アンテナ、スピーカ、コンバータ(12V、10A)含む)
- オートエアコン、ヒータ&デフロスタ
- E&Hパーキングブレーキ
- ドリンクホルダ2個、携帯電話/MP3プレーヤー用収納ホルダ
- 油圧ロックスイッチ
- コートフック2個
- キャブエアフィルタ
- キャブ昇降用ラダー&ハンドレール
- 電気式ホーン
- キャブ車内灯2個
- リアビューミラー(車外)&スポットミラー
- ROPSポストキーパッドスイッチ
- 12V電源ソケット(2個)
- Catコンフォートエアサスペンションシート(布張り)
- シートベルト(2インチ幅、巻取り式、インジケータ付)
- フロントサンバイザ
- 間欠フロントワイパ、リアワイパ、ウォッシュャ(フロント/リア)
- スライド式開閉キャブ窓(左右)

モニタリングシステム

- 以下のゲージ付き:
 - スピードメータ/タコメータ
 - デジタルギアインジケータ
 - 尿素水(DEF)レベルゲージ
 - 温度計(冷却水、作動油、トランスミッションオイル)
 - 燃料レベルゲージ

- 以下の警告インジケータ(機能)付き:
 - DPF再生
 - 温度計(アクスルオイル、エンジン吸気)
 - 圧力(エンジンオイル、燃料、プライマリステアリングオイル、サービスブレーキオイル)
 - バッテリ電圧(高/低)
 - エンジンエアフィルタ制限
 - 作動油フィルタ制限
 - 作動油(低)
 - パーキングブレーキ
 - 尿素水(DEF)レベル低下
 - トランスミッションフィルタバイパス

電気系統と照明

- バッテリ2個(メンテナンスフリー、1,400 CCA)
- エンジンスターターキー
- 電動スタータ(ヘビーデューティ)
- 始動および充電システム(24 V)
- 照明システム:
 - ハロゲンライト4個(キャブ取付)
 - ハロゲン走行ライト2個(方向指示器付き)
 - ハロゲンリアライト2個(フードに取付)
- バックアップアラーム
- オルタネータ(145 A)、ブラシ付き
- ディスコネクトスイッチ
- ジャンプスタート用ソケット(ケーブルは含まれない)

CAT CONNECT (CATコネク)テクノロジー

- Product Link(プロダクトリンク)
- リアビューカメラ

パワートレイン

- Cat C9.3 ACERT(オフロード法2014年基準に適合)
- Cat排出ガス低減モジュール(CEM、Clean Emissions Module)、ディーゼルパティキュレートフィルタ(DPF、Diesel Particulate Filter)およびリモート尿素水(DEF、Diesel Exhaust Fluid)タンクおよびポンプ
- 電動燃料プライミングポンプ
- 燃料ウォーターセパレータ
- エンジンプレクリーナ
- エコノミーモード(選択可能)
- フルオートマチックプラネタリ式パワーシフトトランスミッション(前進4速/後進4速)
- ロックアップクラッチ付トルクコンバータ(フリーホイールステータ装備)
- トランスミッションニュートライザロックアウトスイッチ
- アクスル(マニュアルフロントデフロック付)
- エコロジードレン(アクスル)

- ブレーキ(油圧式、密閉、湿式ディスク、集中制御式ブレーキシステム(IFS、Integrated Braking System)装備)
- ブレーキ摩耗インジケータ
- パーキングブレーキ(ディスクおよびキャリパ)
- ラジエータファン(電子制御、油圧駆動式、温度検出機能、オンデマンド)

リンケージ

- Zバーリンケージ(鋳鋼製クロスチューブ/チルトレバー)
- 自動リフトおよびチルトキックアウト(キャブ内から調整可能)

ハイドロリックシステム

- ロードセンシングハイドロリックシステム
- ロードセンシングステアリング
- ライドコントロール(2V)
- リモート診断圧力タップ
- ホース(Cat XT)
- カップリング(Cat Oリングフェイスシール)
- 作動油クーラ(スイングアウト式)
- オイルサンプリングバルブ

クーラント

- -34 °C (-29 °F)までの環境で凍結防止性能を有するエクステンドライフクーラント混合液

その他の標準装備品

- 電動チルトアップエンジンフード(リアクラムシェル付)
- サービスセンタ(電気系統/油圧系統)
- フロントウインドアクセスステップ
- オートアイドルストップ機能
- フェンダー
- エコロジードレン(エンジン、トランスミッション、ハイドロリックシステム用)
- エーテル補助装置対応
- リアグリル
- フィルタ類(燃料、エンジンエア、エンジンオイル、作動油、トランスミッションオイル)
- 燃料クーラ
- グリスライン
- ドローバヒッチ(ピン付き)
- プレクリーナ(レインキャブ付)
- サイトゲージ(エンジンクーラント、作動油、トランスミッションオイル)
- ツールボックス
- 盗難防止キャブロック

オプション装備品

オプション装備品はこれと異なる場合があります。詳細については、Catディーラーにお問い合わせください。

オペレータ環境

- リモートドア開放スイッチ*
- スチール製エアコンユニットカバー
- 追加作業機レバー(油圧3バルブ用)/ローラスイッチ(油圧4バルブ用)
- ジョイスティック作業機コントロールレバー
- カーボンキャブフィルタ
- 熱線入り電動リアビューミラー(スポットミラー付)*
- エアコンプレクリーナ
- エアコンプレクリーナ(RESPA)
- ラジオ(AM/FM/USB/MP3 Bluetooth付き)
- ラジオ(AM/FM/CD/USB/MP3/Bluetooth付)*
- シートヒータ付エアサスペンションシート*
- E&Hホイールステアリング(前後進切替レバー及びギアセレクト付)
- スチール製キャブルーフ
- セコンダリストアリング*
- リアサンバイザ
- ラバーマウントキャブガラス
- フロントウインドガード
- フロントウインドガード(ヘビーデューティ)
- キャブ全面ガード

電気系統と照明

- 追加ハロゲンライト4個(キャブ取付)
- または追加HIDライト4個(キャブ取付)
- LED走行用ライト(フロントおよびリア)

スタータ、バッテリー、オルタネータ

- 寒冷時始動 - 120V
- 寒冷時始動 - 240V

CAT CONNECT (CATコネク)テクノロジー

- VIMS™
- ペイロードテクノロジー
 - 自動掘削システム(オートディグ)
 - プロダクションメジャメント(生産性分析)
 - ペイロードプリンタ
- マシンセキュリティシステム(MSS)

パワートレイン

- アクスル
 - オートデフロック(フロント/リア)
 - アクスルオイルクーラ
 - 耐熱シール
 - シールガード
- オートリバーシングファン(バリエーションピッチファン、自動/手動コントロール)
- 標準ラジエータ*

リンケージ

- ハイリフトアーム
- ロギング仕様用リンケージ(966M)
- クイックカプラ対応

ワークツール

- パフォーマンスシリーズバケット
- Fusionクイックカプラ
- フォーク(パレット)
- フォーク(ロギング)

ハイドロリックシステム

- 油圧3バルブ(ライドコントロール付)
 - 標準リフト用
 - ハイリフト用
 - ロギング用
- 油圧4バルブ(ライドコントロール付)
 - 標準リフト用
 - ハイリフト用
 - ロギング用

クーラント

- -50 °C (-58 °F)までの環境で凍結防止性能を有するエクステンドライフクーラントの混合液

その他のオプション装備品

- ローディングフェンダー
- パワートレインガード
- エンジンオイル高速交換システム
- タービン式プレクリーナ
- プレクリーナ(産廃用)

その他の特殊仕様車

- 産廃仕様車
- ロギング仕様(966M)
- 製鉄所内仕様(972M)
- トンネル仕様(966M)
- 車検対応仕様

*国内標準仕様車装備品

車検取得にあたり、装着できないオプション装備品がありますのでご注意ください。

Cat製品、ディーラのサービス、各業界向けソリューションの詳細については、www.cat.comをご覧ください。

© 2014 Caterpillar
All rights reserved

この製品に使用される材料および仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械には、オプションの装置が装備されている場合があります。利用可能なオプションについては、Catディーラにお問い合わせください。

CAT, CATERPILLAR, SAFETY.CAT.COM、それらの各ロゴ、"CaterpillarYellow" および "PowerEdge" のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。

VisionLinkは、Trimble Navigation Limitedの商標であり、米国およびその他の国で登録されています。

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。労働安全衛生法に基づき機体質量3トン以上の「車両系建設機械(整地、運搬、積込、掘削用および解体用)」の運転には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。吊り上げ荷重1～5トン未満の「小型移動式クレーン」の運転、および吊り上げ荷重1トン以上の玉掛け業務には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

AJHQ7171-01 (04-2015)
AJHQ7171-00の改訂版
(北米)

